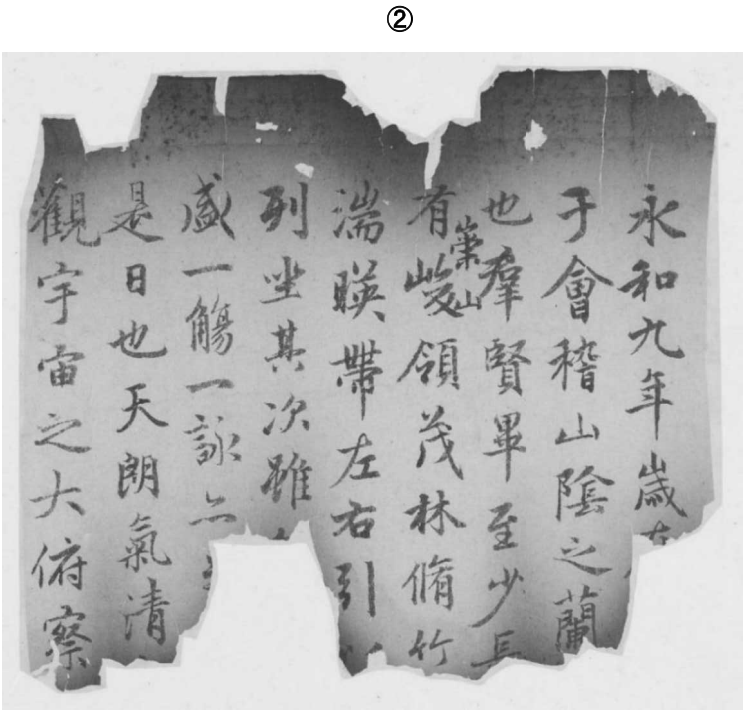
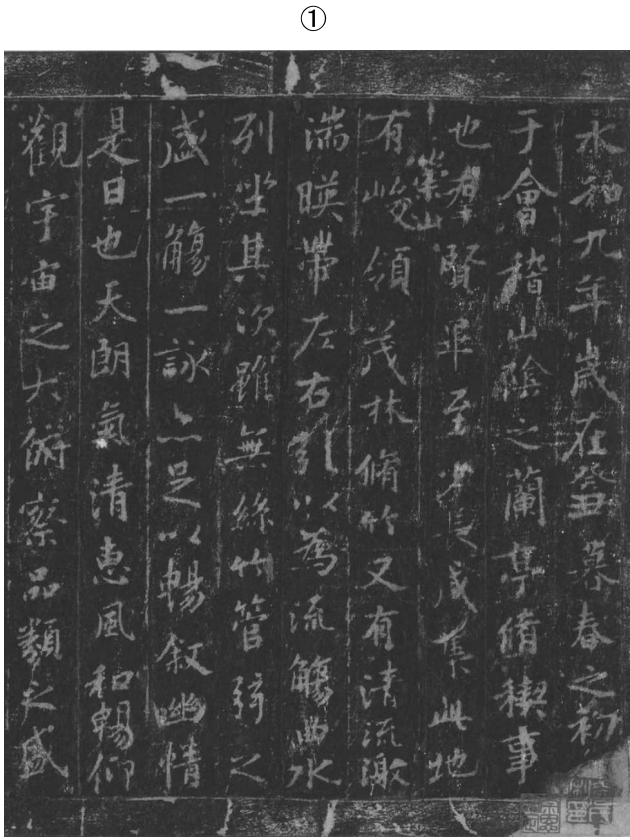


科目	書道科教育についての の論述	対象	書道教育サブプログラム
----	-------------------	----	-------------

試験区分				
特別選抜	外国人留学生等選抜	派遣教員選抜	現職教員選抜	一般選抜
×	○	×	○	○

受験番号				

I 次の①及び②の二つの作品について、後の問いに日本語で答えよ。



科目	書道科教育についての の論述	対象	書道教育サブプログラム
----	-------------------	----	-------------

試験区分				
特別選抜	外国人留学生等選抜	派遣教員選抜	現職教員選抜	一般選抜
×	○	×	○	○

受験番号				

① それぞれの作品について、作品（古典）名、作者、時代、書風および書の歴史や書道教育における価値について簡潔に解説せよ。

【解答欄】

①	<p>〈解答のポイント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作品名の〈定武本蘭亭序〉、蘭亭序を王羲之が書写していることが正確に記されている。</li> <li>・ 原作の蘭亭序が東晋時代の作であり、唐の時代に刻石されたものであることが正確に記されている。</li> <li>・ 書体、用筆・運筆、書風について正確に述べられている。</li> <li>・ 後世の学書に与えた影響や書道史的位置づけ、蘭亭序の諸本や伝来する著名な拓本による差異等の文化的書道史的状况が正確に述べられている。</li> <li>・ 書の歴史や書道教育における価値について正確に述べられている。</li> </ul> <p>〔出典〕 国立文化財機構所蔵品統合検索システム (ColBase)。 <a href="https://colbase.nich.go.jp/?locale=ja">https://colbase.nich.go.jp/?locale=ja</a></p> <p>解答への影響を踏まえ、正解・解答例に記載した。</p>
②	<p>〈解答のポイント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作品名の〈蘭亭十三跋（蘭亭叙十三跋）〉、作者の趙孟頫が正確に記されている。</li> <li>・ 元時代の作であり、定武本蘭亭序を臨書し十三種の跋を加えたものであることが正確に記されている。</li> <li>・ 書体、用筆・運筆、書風の特徴について正確に述べられている。</li> <li>・ 趙孟頫の学書の特徴について正確に述べられている。</li> <li>・ 後世の学書に与えた影響や書道史的位置づけが正確に述べられている。</li> <li>・ 書の歴史や書道教育における価値について正確に述べられている。</li> </ul> <p>〔出典〕 国立文化財機構所蔵品統合検索システム (ColBase)。 <a href="https://colbase.nich.go.jp/?locale=ja">https://colbase.nich.go.jp/?locale=ja</a></p> <p>解答への影響を踏まえ、正解・解答例に記載した。</p>

② 作品①および②を取り上げた書道Ⅰの単元を考え、単元の目標、指導計画（二時間×二）、評価規準を作成せよ。指導計画の作成にあたっては作品①および②を含んだ内容とすること。

・単元の目標

【解答欄】

<p>〈解答のポイント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高等学校学習指導要領（芸術科書道）の趣旨を踏まえて作成している。</li> <li>・ 評価の三観点の趣旨を理解した目標となっている。</li> <li>・ 教材で何を教えるかを意識した目標設定がなされている。</li> <li>・ 評価規準を意識し、鑑賞領域の目標が適切に記載されている。</li> </ul>
--

科目	書道科教育についての の論述	対象	書道教育サブプログラム
----	-------------------	----	-------------

試験区分				
特別選抜	外国人留学生等選抜	派遣教員選抜	現職教員選抜	一般選抜
×	○	×	○	○

受験番号				

・単元の指導計画

【解答欄】

第一次	<p>〈解答のポイント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校学習指導要領（芸術科書道）の趣旨を踏まえた指導計画となっている。</li> <li>・書道Ⅰの目標に示された鑑賞に関わる資質・能力を育成する指導計画になっている。</li> <li>・実際の授業実践が可能なものであり、生徒の主体的な活動を促す指導計画となっている。</li> <li>・今日的な教育課題を意識して作成されている。</li> </ul>
第二次	<p>〈解答のポイント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校学習指導要領（芸術科書道）の趣旨を踏まえた指導計画となっている。</li> <li>・書道Ⅰの目標に示された鑑賞に関わる資質・能力を育成する指導計画になっている。</li> <li>・実際の授業実践が可能なものであり、生徒の主体的な活動を促す指導計画となっている。</li> <li>・今日的な教育課題を意識して作成されている。</li> </ul>

・単元の評価規準

【解答欄】

<p>〈解答のポイント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校学習指導要領（芸術科書道）の趣旨を踏まえて作成している。</li> <li>・評価の三観点の趣旨を理解した評価規準となっている。</li> <li>・生徒の学習の実現状況を把握し、学習改善及び教員の指導改善につなげることが配慮されている。</li> <li>・単元の目標を踏まえ、鑑賞領域の評価規準が適切に記載されている。</li> </ul>
---

科目	書道科教育についての の論述	対象	書道教育サブプログラム
----	-------------------	----	-------------

試験区分				
特別選抜	外国人留学生等選抜	派遣教員選抜	現職教員選抜	一般選抜
×	○	×	○	○

受験番号				

(3)(2) で作成した単元の指導計画のうち、第一次または第二次の本時の指導計画(略案)を作成せよ。

【解答欄】

(第一次)

- 〈解答のポイント〉
- ・高等学校学習指導要領(芸術科書道)の趣旨を踏まえた指導計画となっている。
  - ・導入、展開、まとめの授業の流れが配慮され、学習活動や指導上の留意点を明確に記載している。
  - ・実際の授業実践が可能である指導計画となっている。
  - ・指導と評価の一体化について配慮され、生徒の学習の実現状況の評価方法を記載している。
  - ・主体的・対話的で深い学びの実現を配慮した計画となっている。
  - ・今日的な教育課題を意識して作成されている。

科目	書道科教育についての の論述	対象	書道教育サブプログラム
----	-------------------	----	-------------

試験区分				
特別選抜	外国人留学生等選抜	派遣教員選抜	現職教員選抜	一般選抜
×	○	×	○	○

受験番号				

Ⅱ 高等学校芸術科書道Ⅰの授業においてICTを効果的に活用する実践を構想し、その授業展開について具体的に日本語で論述せよ。  
解答にあたっては、表現と鑑賞の相互関連を図り、主体的・対話的で深い学びを実現する内容とすること。

【解答欄】

〈解答のポイント〉

- ・育成を目指す資質・能力を明確にした構想となっている。
- ・高等学校学習指導要領（芸術科書道）の趣旨を踏まえた実践内容となっている。
- ・実際の授業実践が可能である。
- ・表現と鑑賞の相互関連を図り、ICTを効果的に活用する場面が適切に設定されている。
- ・主体的・対話的で深い学びの実現を図る具体的な実践が記載されている。